

# 介護保険

一  
第2回  
一

## 住み慣れた地域で、 安心して暮らせるまちへ

2月号から4月号まで、3回に分けて介護保険についてお伝えしています。  
今回は、介護保険料の改定も含めた、令和3年度から始まる第8期の介護保険事業の計画案が作成されましたので、その概要をお知らせします。

未来を見据え、

市民のみなさんとともに

高齢化の進展に伴い、市では介護にかかる費用が増加しています。

米原市介護保険運営協議会では、介護保険事業を安定して運営するため、介護保険料の見直しを含めた、介護保険事業の基本方針などを検討しています。

今年度は第8期(令和3年度から令和5年度まで)の計画をいきいき高齢者プランまいばら(案)として作成しました。

年を重ねても住み慣れた地域で自立した生活を送るための支援体制を目指して、計画案には、重点的に取り組む下記の5つを盛り込み、市民のみなさんと行政が一体となつて計画を進めることが提言されました。



12月28日、里村会長から市長へ  
答申書(計画案の概要)が渡されました

重点的な  
取り組み

### いきいき高齢者プランまいばら(案) (第8期介護保険事業計画/高齢者福祉計画)



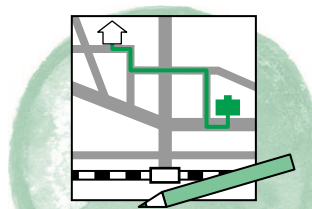
居場所づくり

介護予防や重症化防止のための、地域住民による居場所づくりを進める。



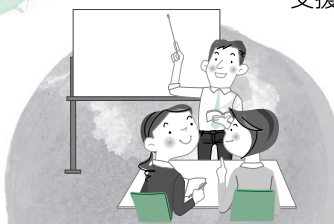
相談体制の充実

複雑で多様化する悩みや相談に対応できる、包括的な支援体制の充実を図る。



災害・感染症対策

非常時に備え、個別の避難計画づくりを進める。また、感染防止の徹底に向けた啓発に取り組む。



認知症施策の推進

地域全体で認知症への理解を深めるとともに、早期発見・早期対応に取り組む。



人材の確保

介護従事者や地域の人材確保に向けて、積極的な周知や支援を進める。

計画案は2月に実施した市民のみなさんへの意見募集を反映させたのち、3月議会での審議を経て決定します。

令和3年度はこの計画に沿って介護保険事業に取り組みますので、みなさんのご理解とご協力をお願いします。

伊吹山テレビ

2月12日号で  
放送しました

